

令和 5年度 倉敷市地域福祉基金助成事業実施アンケート

助成期間: 年度～ 年度

エンジョイの会大島

一年活動をしての感想

※参加者に喜んでもらったこと、地域福祉基金からの助成がこういったことに生き自由に記載してください。

(記載例)

①実施した内容

毎月1回ニュースポーツの囲碁ボールを2面して行っております。
1面は、地域福祉基金の補助金で買うことで大変助かっています。
年に一度子供会の親、子供たちに囲碁ボール教室を行ないます。
年に3～4回は、ポッチャ、モルック、などのニュースポーツを行ないます。
男の料理教室を、年に4回行いました。

②参加者の感想

参加者が高齢者でありますように経験したことのない新しいタイプのゲームであり、誰でも簡単にすることができるのでありがたいです。
92歳の方が2名おられますが、楽しかったと声があり、休憩中におやつを出しますが、美味しかったと言ってもらいます。
男の料理教室では、エプロンを付けたことがない、まな板の上で包丁使ったことがない。でも、教えてもらおうと案外と出来ると思った。

③地域福祉基金の有用性

・本来ならできていなかったが、地域福祉基金があったので、〇〇までする。囲碁ボール1セット運ぶのに軽トラでないと運ぶことができない道具を、地域福祉基金の補助金で購入することができ大変助かっています。

④今後の展開・夢・課題など

コロナウィルスもだいぶおさまり、倉敷市のニュースポーツ大会も6年度から開催予定なので、みんなで参加し優勝することが目標です
まずは、住民協が行う囲碁ボール大会に参加し、勝つことかな？
R6年度は、男の料理教室に新たに2名が参加し、年4回を、5回か6回に使用かなと思っています。

※このアンケートは、地域福祉基金の助成を受けたことのある団体から、事業開始後5か年度の期間提出していただくものです。